

STC-1 は蒸気漏れを早期にそして簡易に 発見することができ省エネルギー効果を発揮します

蒸気漏れを発見し、スチームトラップを交換することによって、
無駄なエネルギーロスを削減できます

1回/年の診断・交換の場合

蒸気漏れによる損失金額

375万円/年

<計算条件>

スチームトラップ設置台数125台で蒸気漏れが20% (25台) で発生、
スチームトラップ1台からの蒸気漏れ量10kg/h、蒸気圧力1.0MPa、
稼働時間12時間/日、稼働日数250日/年、蒸気単価5円/kg



■仕様

型式	STC-1
スチームトラップ自動診断時間	2秒または8秒
スチームトラップ診断適用圧力	0.05~8.0MPa
表面温度センサ適用温度	0~300℃
自動電源OFF	5分後 (スチームトラップ自動診断モード時、操作しない場合)
周囲温度	0~40℃ (凍結不可)
使用場所	屋内・屋外 (ただし、雨水など水が掛からないこと)
電池	DC1.5V 単4形アルカリ乾電池 2本 連続使用時間: 約8時間 (※1)
付属品 (※2)	収納ケース、保護キャップ、イヤホン、単4形アルカリ乾電池2本

※1: アルカリ乾電池使用時 (25℃、スチームトラップ診断モード時)

■モード (機能)

モード (機能)	概要
スチームトラップ自動診断モード	スチームトラップ作動状態を自動診断 (※3)
表面温度センサモード	蒸気配管の表面温度を表示する
聴診モード	スチームトラップの作動状態を聴診する

※3: スチームトラップ自動診断結果表示

診断結果	スチームトラップの作動状態	LED表示
GOOD	正常と判断	緑
CAUTION	正常か漏れかの判断がつきにくく、 今後の注意が必要と判断	黄
LEAK	蒸気が漏れている可能性が高いと判断	赤
LOW TEMP.	表面温度が低く、詰り、休止または 容量不足の可能性が高いと判断	黄

■診断結果をモニタに表示



注意

漏れ

つまり

正常

付属品 (※2)



専用収納ケース
単4形アルカリ乾電池2本

保護キャップ

イヤホン (1.2m)

STC-1™



長年に渡るユーザー様で実施したトラップ診断による
技術の蓄積とWi-Flo開発時に培ったテクノロジーによって
シンプル高速診断が可能になりました

YOSHITAKE

スチームトラップの良否（漏れ・閉塞）を振動及び温度センサーによって自動的に判定
聴音診断における人や経験による違いが発生せず 定性的な判定・スチームトラップの診断・管理が可能です

高速診断

自動診断
最短 **2** 秒

詰り：2秒、
漏れ：2秒または8秒、
正常：8秒



診断中画面イメージ

操作性シンプル

自動診断の場合、複雑な操作が必要でしたが
2アクションで設定が可能になり
同一条件であれば連続診断も可能になりました

バイブレーション機能

バイブレーターによる振動で
診断開始・完了が分かり診断ミスが削減でき
暗所や閉所での確認も可能になりました
(特許登録済み)

LED機能

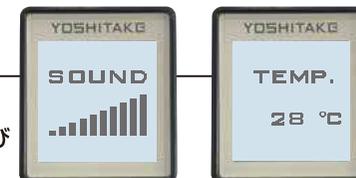
LED表示でも診断結果が分かります。
これにより更なるトラップ診断の
スピードアップが可能になります



LEDカラー識別（緑/赤）により診断結果の確認ができる

用途切替可能

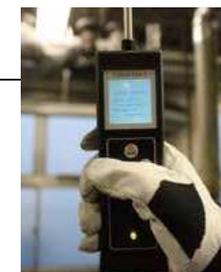
スチームトラップ以外の蒸気バルブの漏れ、
つまりの確認もでき、表面温度センサー機能及び
聴診機能は任意に切替可能。



カンタン切替操作で聴音・表面温度のみの測定も可能です。

握りやすさ

スマホ感覚で片手・指1本で操作ができます。
また形状や材質にもこだわりグリップ感を追求しております。



タイマー機能

タイマー機能を装備しておりますので
高所や狭所などで診断開始時に
時間差が必要な場合などに使用できます。
10秒後に診断が開始されます。
※センサ先端の接触が確認可能な範囲での使用になります。



伸縮棒(別売)を使用することで
高所や遠所、狭所も測定できます。

自動電源OFF機能

大画面LCD

大画面LCDを採用し、
目視確認等視認性良好です。
また診断中のスチームトラップの
作動状況を波形レベルの時間変化として
表示することができ、
液晶画面上からも作動が確認できます。



バックライト機能



暗所作業でも画面の確認が容易です